

## 定例教授会議事要録

日 時 平成18年12月6日(水) 13時30分～15時40分  
場 所 会議室  
出席者 井小萩所長(議長)ほか22名  
欠席者 4名

### 前回議事要録の確認

議長から、臨時教授会(平成18年10月4日開催)議事要録は電子メールにより確認済みであり、これをホームページに掲載することについて諮り、承認した

### 報告事項

#### 1 学内諸会議

(1) 部局長連絡会議(10月10日)(11月8日)(11月22日)

議長から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 国立大学法人東北大学の運営体制
- 2) 新東京分室(仮称)設置の提案
- 3) 旅費業務等の効率化検討
- 4) 教員の活動状況調査
- 5) 国立大学法人東北大学の新しい運営体制
- 6) 平成18年度部局評価及び平成18年度研究科長等裁量経費の部局傾斜配分

ほか

(2) 学務審議会(11月6日)(12月4日)

西山副所長から、次の事項について概要報告があった。

- 1) 全学教育の総長教育賞について
- 2) 教職課程について

(3) 第2回産学連携室打合せ会(7月21日)外10件の諸会議(席上回覧)

開催報告については、報告メモを席上回覧した。

#### 2 所内会議

- ( 1 ) 運営会議 ( 1 1 月 7 日 )( 1 1 月 2 2 日 )( 1 2 月 5 日 )  
議長から、本日の議題について審議したことについて報告があった。
- ( 2 ) 安全衛生委員会及び巡視  
橋本用度係長から、次のとおり報告及び協力依頼があった。  
1 ) 防災訓練が滞りなく終了したことへの謝辞。  
2 ) A E D の使用方法を含めた救命救急講習会を開催予定であること。
- 3 平成 1 8 年度部局評価結果について  
議長から、配付資料に基づき、標記結果について報告があった。
- 4 平成 1 9 年度科学研究費補助金応募状況について  
議長から、配付資料に基づき、報告があった。また、次年度の申請時には大型予算の種目へ申請するよう、協力があった。
- 5 クラスター調査結果について  
西山教授 ( 研究戦略担当 ) から、配付資料に基づき、標記調査結果について報告があった。  
なお、資料を一部修正することとした。
- 6 平成 1 8 年度所内・学内各種委員会委員について  
議長から、配付資料に基づき、新規に依頼のあった委員会委員について、報告があった。
- 7 運営協議会の実施について  
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- 8 A F I / T F I 2 0 0 7 について  
早瀬教授 ( T F I 実行委員長 ) から、配付資料に基づき、平成 1 9 年 1 2 月 1 4 日、1 5 日に開催予定の標記国際会議の実施案について、報告があった。
- 9 大学間国際学術交流協定の締結について  
高木教授 ( 国際交流担当 ) から、配付資料に基づき、北京航空航天大学との新規協定の締結について、報告があった。
- 1 0 大学間国際学術交流協定の更新について  
高木教授 ( 国際交流担当 ) から、配付資料に基づき、ヘルシンキ工科大学との協定の更新について、報告があった。

- 1 1 研究室の部屋割りについて  
議長から、配付資料に基づき、暫定的な部屋割りについて、報告があった。
- 1 2 内部監査報告について  
小林事務長から、配付資料に基づき、ハラスメントの防止に係る標記監査結果について、報告があった。
- 1 3 研究費の執行状況について  
小林事務長から、研究費の計画的な早期執行について、協力依頼があった。
- 1 4 工場の利用について  
大沼技術室長から、配付資料に基づき、報告があった。
- 1 5 伊藤英覚名誉教授の文化功労者顕彰に係る祝賀会の開催について  
議長から、配付資料に基づき、報告及び出席依頼があった。
- 1 6 その他
  - ( 1 ) メール審議等報告  
議長から、配付資料に基づき、報告があった。
  - ( 2 ) 第 3 回外部評価 ( 第 1 回国際研究協議会 ) 実施報告  
議長から、標記協議会について、報告及び関係教員への謝辞があった。
  - ( 3 ) 寄附研究部門の終了について  
議長から、去る 1 1 月 3 0 日限りで期間満了となった標記研究部門について、報告があった。
  - ( 4 ) A F I - 2 0 0 6 実施報告  
佐藤助教授 ( A F I - 2 0 0 6 幹事 ) から、標記国際会議について、報告及び関係教員へ謝辞があった。
  - ( 5 ) S C 2 0 0 6 研究展示成果報告について  
大林教授から、配付資料に基づき、報告があった。
  - ( 6 ) 1 号館耐震のための補強工事について  
小林事務長から、来年 1 月末または 2 月初めから 2 ヶ月間の予定で、工事が実施される予定であることについて、報告があった。

( 7 ) 平成 1 9 年流研会幹事候補者について

議長から、配付資料に基づき、報告があった。

( 8 ) 工事のお知らせについて

小林事務長から、1号館配水管工事及び1号館、3号館のガス管工事について、1月20日に竣工予定であり、工事期間中、約1週間排水を停止することについて、協力依頼があった。

( 9 ) その他

( ) 文部科学省科学技術学術分科会研究環境基盤部会の施設訪問について

議長から、標記部会の来年の本研究所訪問の可能性について、報告及び協力依頼があった。

### 審 議 事 項

1 流体融合研究センター客員教授候補者について

議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。

なお、平成19年度前期は、独立行政法人宇宙航空研究開発機構の吉田憲司氏、後期は独立行政法人宇宙航空研究開発機構の吉田義樹氏となった。

2 外国人客員教授候補者について

議長から、配付資料に基づき、提案、説明の後、審議の結果、了承した。

なお、候補者はルトガー、ニュージャージー州立大学(アメリカ)の郭志雄氏で、期間は平成19年9月7日から12月15日までとした。

3 ミクロ熱流動研究部門(分子熱流研究分野)助手の任用について

議長から提案の後、小原教授から、配付資料に基づき、説明があり、審議の結果、了承した。

なお、小原教授から、今回の公募に対し2名の申請があり、研究分野への適合の面から、独立行政法人理化学研究所協力研究員の菊川豪太氏が採択された旨、付言があった。

4 複雑系流動研究部門(計算複雑流動研究分野)助手の公募について

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

5 研究分野検討委員会の設置について

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

なお、計算複雑流動研究分野及び極限流体環境工学研究分野それぞれにおける選考委員を各4名選出した。

6 研究生の入学について

議長から、配付資料に基づき、提案・説明の後、審議の結果、了承した。

そ の 他

1 次回教授会開催日について

臨時教授会：平成19年1月10日（水）午後1時30分から。

以 上